

(シラバス)

科 目 名	指導計画および個別の支援計画作成	
担当教員	西永 堅	
【授業概要】 インクルーシブ教育とは、障害の有無に関わらず、特別なニーズに応じた教育のことを指す。 身長が発達に個人差があるように、認知発達にも個人差があるのは明確であり、指導計画や支援計画は、個別に作られることが必須である。実際に個別の指導計画の作成を学修する。		
【授業の到達目標】 個別の指導計画・支援計画を立てることができる。 応用行動分析の原理に基づき、短期目標、長期目標を行動目標で設定できる。		
【授業の形態】 メディア授業の実施【あり】 <授業の特徴>（毎回実施に◎、適宜実施に○を付けてください）		
形態	実施	具体的に実施すること
講義	◎	
グループワーク・質疑	◎	
演習	○	
プレゼンテーション		
制作		
その他 ()		
【授業計画】		
回	内 容	
1	(オンデマンド) 応用行動分析について	
2	(オンデマンド) ポータープログラムについて	
3	(オンデマンド) ソーシャルスキルトレーニングとは	
4	(オンデマンド) 個別の指導計画とは①	
5	(Web ライブ) 個別の指導計画とは②（ワークを含む）	
6	(Web ライブ) グループ討議	
7	(Web ライブ) 事例研究・文献研究について	
8	(Web ライブ) まとめ	
試験		
【履修上にあたっての準備】 テキストを読み、内容を理解する。		
【授業外学修（予習・復習）】 テキストを読み、内容を理解する。		
【評価方法】 レポート：1,600 字程度を提出		

【教科書】

子どもの発達障害とソーシャルスキルトレーニングのコツがわかる本 西永堅 ソシム

【参考図書】